

基礎自治体等を対象とした地域ブランド構築支援事業

- 地域ブランド化の取組において主体となって取り組むのは団体等であるが、ブランド化を推進するためには自治体の協力が必要不可欠。また、属する自治体のブランディングに沿った方針となることで、“個”のブランドをより際立たせることができると思慮。
- そこで、地域ブランド化において、それぞれの団体等の“個”のブランド化だけでなく、その傘となる“地域”そのもののブランド化を行うことで、“個”のブランド化がスムーズに進み地域全体のそれぞれの産品の発信力も強めることができるのではないか、との考えのもと自治体を中心とした支援を実施する。

(支援イメージ)

支援団体の選定 (2自治体)



地域のブランド化により地域全体の発信力強化に意欲のある基礎自治体を選定

専門家による伴走支援 (5回程度)



・ブランディングの方向性の検討
・主体となって進める事業者等の検討
・継続的な取組とするための施策の検討

成果のまとめ

成果報告会

- ・支援成果の普及
- ・他地域におけるブランド化の取組の後押し

事業終了後の支援体制構築

- ・INPIT知財総合支援窓口との連携

(事業全体の流れ)

支援自治体の決定
6月下旬頃

伴走支援
7月

成果報告会
2～3月